

# いりょうのひろば

VOL.165  
2018.7.25

愛仁会 千船病院

大阪市西淀川区福町3-2-39 TEL.06-6471-9541

千船病院附属 千船クリニック

大阪市西淀川区佃3-1-11 TEL.06-6471-9549

訪問看護ステーション ほほえみ

大阪市西淀川区佃2-5-24 TEL.06-6471-3121

千船病院(千船クリニック)は医療を通じて社会に貢献します 千船病院 検索 <http://www.chibune.aijinkai.or.jp>

高 橋 病 院 ● 高槻市古曾部町1-3-13 TEL.072-681-3801

尼 崎 だ い も つ 病 院 ○ 兵庫県尼崎市東大物町1-1-1 TEL.06-6482-0001

カーム尼崎健診プラザ ● 兵庫県尼崎市御園町54番地 カーム尼崎2F TEL.06-6430-1315

愛仁会千船在宅サービスセンター ○ 大阪市西淀川区佃2-5-24 佃公園スカイハイツ101 TEL.06-6476-3965

介護老人保健施設「ユーアイ」 ● 大阪市西淀川区佃2-2-58 TEL.06-6471-5236



## 小児の

# 夏の感染症

## について

暑かつたり肌寒かつたり、体調管理が難しい季節になりました。千船病院の小児科外来でも、「咳や鼻汁はそれほど出ないけれど、高熱で」とおっしゃられて来院される、いわゆる”夏かぜ”の患者さんが増えてきています。今回は代表的な小児の夏の感染症についてご説明しましょう。



小児科部長 下村 真由美

### 咽頭結膜熱



### 手足口病



別名「プール熱」とも呼ばれ、アデノウイルスというウイルスの感染が原因です。アデノウイルスには60種類以上の型が見つかっていますが、そのうちプール熱と呼ばれる咽頭結膜熱を発症するアデノウイルス3型、7型などが夏季に流行します。のどの痛みや腫れ、目の充血、目やにななどの症状が出て、高熱が続くのが特徴です。腹痛や下痢などの胃腸症状を伴うこともあります。咳、くしゃみなどでアデノウイルスがまき散らされてうつり（飛沫感染）、プール、お風呂、タオルの共用などでもうつります（接触感染）。潜伏期間は2日～2週間と幅があります。アルコール消毒は効果がありませんので、石鹼による流水手洗いが必要です。学校や幼稚園、保育園は発熱や目の症状がなくなった後2日を経過するまでは登校（園）停止となります。

コクサッキーウィルスA16、A6、エンテロウィルス71などの感染が原因で、手（手のひら、手の甲など）足（足の裏、足の甲など）口の中に水疱性発疹が出る病気です。手足口以外に膝やおしり、太ももの内側にも発疹を認めることができます。2、3日で解熱することが多いのですが、口の中にできた水疱は痛みを伴い、食事摂取や水分摂取ができなくなることがあります。特に乳幼児は脱水症に注意が必要です。柔らかく、のど越しの良い物を食べさせて下さい。皮膚にできた水疱は通常痛みはありませんが、年長児や大人の足の裏にできた水疱は痛みを伴うことがあります。コクサッキーA6による手足口病は発疹が大きめで広範囲に出現するため、時として水痘と鑑別が必要になります。周囲の人には咳やくしゃみ（飛沫感染）、便（経口感染）からうつり、潜伏期間は3～6日です。糞便へのウィルスの排泄は数週間持続するため、石鹼での手洗いは長期にしつかり行いましょう。登園は発熱や口の痛みが落ち置いて食欲が回復すれば可能です。もし園で独自の登園基準があれば、その基準に従って下さい。

## ヘルパンギーナ

主にコクサッキーA(2~6、8、10型など)が原因となります。突然の発熱と共にどのどが赤くなり、どの奥の方に水疱ができる。発熱は39度前後ほどの高熱が多く、2~4日続きます。どの痛みが強く、小さい子ではよだれが増え、食事摂取や水分摂取もできなくなることがあります。脱水症に注意が必要です。手足口病と同じように柔らかい、のど越しの良いものを食べさせて下さい。潜伏期間や感染経路、登園基準も手足口病と同じです。手洗いをしっかりと予防して下さい。



夏かぜの代表的な病気である咽頭結膜熱 手足口病ヘルパンギーナはすべてウイルス感染なので、特効薬はありません。必要に応じて解熱剤を使い、しっかりと睡眠をとって、食べやすいものを摂り、症状が治まるのを待って下さい。但し、稀ではありますが、肺炎、髄膜炎、脳炎、心筋炎の合併もありますので、高熱が続く、水分さえ取れない、ぼんやり、ぐったりしている場合は、もう一度診察を受けるようにして下さい。

その他、冬場に流行すると言われていたRSウイルスも、最近は7、8月ごろから徐々に増え始める傾向が見られるため注意が必要です。感染症にかかるないようにするには、まずは日頃の規則正しい生活、十分な睡眠、栄養バランスのとれた食事、手洗いなど、当たり前のことが一番の予防になります。笑うことで免疫細胞が増加するとも言われていますので、楽しい体験もたくさんしながら、元気に夏をお過ごし下さい。

## とびひ

正式病名は「伝染性膿痂疹」という皮膚の細菌感染症です。接触によりどんどん飛び火のように広がってしまうので、「とびひ」と呼ばれています。虫刺されや湿疹、あせもを引っかいたりして傷ができたところに細菌が感染し、とびひになります。鼻の入り口もこすることで、とびひができやすい部位です。とびひの原因は主に黄色ブドウ球菌と溶連菌ですが、黄色ブドウ球菌によるとびひが夏季に好発します。治療は抗菌薬の軟膏と内服を併用します。夏場は発汗が多く、入浴やシャワーなどで皮膚を清潔に保ち、予防するようにしましょう。



連載

## 専門看護師・認定看護師に聞く⑧ 皮膚・排泄ケア認定看護師

皮膚・排泄ケア認定看護師 北野 智美

千船病院には、特定の看護分野において、熟練した看護技術と知識を用いて水準の高い看護を実践できる認定看護師があり、その中で私は皮膚・排泄ケアを専門とする認定看護師です。当院には、2名の皮膚・排泄ケア認定看護師がありますが、私は泌尿器科病棟で勤務しています。現在は月曜日に人工肛門の外来を行い、その他の曜日は医師と一緒に傷の処置などを行っています。



皮膚・排泄ケア認定看護師は、床ずれの予防や処置、人工肛門のケアの“プロ”です。傷や床ずれが治りにくく、人工肛門の皮膚障害が生じている、漏れが生じるなどのお困り事はありませんか？また、自宅で介護をされている方で床ずれや人工肛門

のケアで困ったことはありませんか？

床ずれができると、傷の処置を行つていかなくてはなり

ません。一人で介護をされているとすれば、床ずれの処置はとても大変です。また、床ずれが良くなっているのか、このままの処置を続けなくてはいけないのかなど、不安になることもあると思います。

人工肛門では、装具が合わずに漏れが生じる、今まで管理したことがないのでどうすればいいのか分からぬなど、誰に相談していい分からない時や、処置について分からぬことがあります。お気軽にお声かけ下さい。時には、訪問看護師とともにご自宅に伺い、直接傷を確認し予防や処置方法についてアドバイスさせていただくこともあります。

皆様のお役に立てればと思っておりますので、どうぞよろしくお願ひいたします。



# 佃中学校

Tsukuda junior high school



# 職業体験開催報告

看護部 副看護部長 筒井 詠子



6月7日(木)8日(金)の2日間で大阪市立佃中学校から女子生徒3名が千船病院へ職業体験に来られました。

1日目は病院内をラウンドし、技術部・事務部の業務を見学してもらいました。初めて入る病院の中を見て、様々な機材や機器があることや、医師や看護師だけなく多くの職種が働いていることに驚いていました。

2日目は看護ケアを中心に体験してもらいました。それぞれの生徒さんが1人の看護師とマンツーマンで行



動し、患者さんの体拭きを手伝ったり、血糖測定を見学したり、子供をあやすなどを行いました。戸惑いと緊張の表情を

見せながらではありましたが、笑顔で患者さんと接していたのが印象的でした。午後は、救急蘇生法の一部を演習しました。倒れている人を見かけたら、勇気を出して声かけし、息の仕方が変だと思ったら、「救急車とAEDをお願いします!」と呼びましょうと説明すると、大きな声で叫んでくれました。その後の心臓マッサージの練習も汗をかきながら真面目に取り組んでいました。

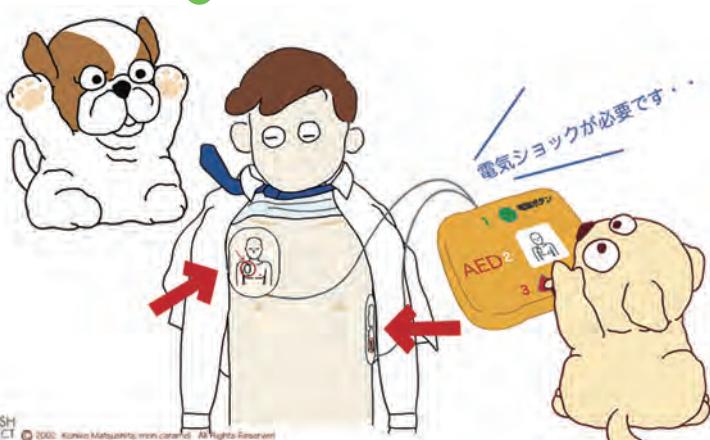
今回参加した中学生は、ドラマ「こうのとり」の影響を受け、医療職に興味を持ったようです。改めてドラマの影響は大きいなと感じましたし、将来の職業候補の一つに「医療関係者」が入っていることはうれしい限りです。人びとの健康を守ることを使命にともに働いている姿を頭に浮かべながら、今回の体験が将来の職業選択の一助となることを期待しています。また、当院としても地域の皆様と繋がる良い機会となりました。今後もより一層地域との連携・貢献を高めていきたいと考えております。

ご協力して頂きました皆様、ありがとうございました。

## BLS講習

in 福小学校

### 開催報告



救急看護認定看護師 荒石 玲子

平成30年6月6日(水)福小学校にて救急科専門医の林医師、地域医療科の永井救急救命士と「PUSH講習」を行いました。PUSH講習とは、心肺蘇生の中でも最も大切な胸骨圧迫とAED(自動体外式除細動器)の使い方を学んでもらうための講習です。

当日は、強い雨が降る中、小学校の先生、PTAの方々を含めた36名が参加されました。教材を使用して胸骨圧迫やAEDを体験してもらいました。まずは、ひとりで心臓マッサージ、次に隣の方とふたりで心臓マッサージを行いました。その後、AEDを用いた心肺蘇生を行い、最後は4~5名のチームとなって倒れた人を助けるという講習を行いました。PUSH講習用に作られた歌を流しながら講習を行っていると、最後には「プッシュ & プッシュ」と口ずさむ参加者もおられました。途中に休憩をはさみながら2時間に及ぶ講習を無事に終えることができました。

参加者からは「2時間の講習が短く感じられた。」「真剣に取り組めた。」などの感想をいただきました。参加された人数や状況からも福小学校の皆さんの積極的な姿勢を感じることができました。

心臓突然死は、年間に7万人いると言われています。突然目の前で人が倒れたら、倒れた人の心臓が止まっていたら、すぐに心臓マッサージを行い、AEDを用いた電気ショックをかける必要があります。いつ、誰に起こるか分かりませんが、AEDを用いた心肺蘇生を行うことで救命率を上げることができます。講習に参加することでAEDが少しでも身近なものとなり、万が一の時にAEDを使って心肺蘇生を行なえる人が多くなればと感じました。

# 地域医療連携

## 開放型登録医紹介 VOL.16



### 医療法人 村川医院

院長 村川 浩一

〒554-0002  
大阪府大阪市此花区伝法2-4-29

#### 診療科目

内科  
循環器内科  
小児科



#### ◆診療時間、電話番号など

要予約 TEL.06-6463-1222  
FAX.06-6463-1822

ホームページ: <http://www.murakawa-iin.com>

	診療時間	月	火	水	木	金	土
午前	9:30~12:30	○	○	○	○	○	○
午後	17:00~19:00	○	○	—	○	○	—

休診日: 水曜午後・土曜午後・日曜・祝日

#### ◆診療機能 在宅診療(訪問診療・訪問看護)

◆予防接種 <定期接種>四種混合・ヒブ・小児肺炎球菌(プレベナー)・B型肝炎・水痘・MRワクチン・日本脳炎・二種混合※・子宮頸癌※

<任意接種>おたふくかぜ※・インフルエンザ※・肺炎球菌ワクチン(ニューモバックス)・ロタ

予防接種は原則として、月・火・水・木・金曜日の午前診で行います。  
※印の予防接種は前もっての予約が必要です。

#### ◆その他の看護師5名

◆施設機能 車椅子対応、駐車場2台あり



### 医師の紹介・経歴



患者さんには、診察において是非納得して帰つていただくということを院長だけでなくスタッフ全員が心がけるようにしています。専門医療の必要な方を早期に適切な医療機関に紹介することをかかりつけ医としての責務と考えており、複数の専門医療機関との連携に努めています。

### 千船病院との連携について

昨年移転され、此花区とは阪神電車で一駅の距離となり、非常にアクセスが良くなりました。救急患者の受け入れを初め、在宅患者のご紹介など、種々の病診連携でお世話になっています。今後ともよろしくお願いします。

大阪市此花区出身  
昭和59年: 信州大学医学部 卒業  
大阪市立大学医学部附属病院  
第一内科にて研修

60年: UCLA, San Fernando Program,  
VA Medical Center 留学  
大阪市立大学医学部附属病院 第一内科  
厚生会高津病院等 勤務

平成 5年: 医学博士取得  
6年: 大阪市立北市民病院 勤務  
8年: 村川医院 開院

専門医: 日本内科学会認定内科医・専門医  
日本循環器学会循環器専門医